

「早寝早起き朝ごはん」アプリコンテスト 募集要項

1 事業目的

小、中、高校生等を対象として、「早寝」「早起き」「朝ごはん」などの生活リズム向上のきっかけとなる機能を有するアプリ又はアプリのアイデアを募集し、優秀作品について表彰を行います。それにより、青少年が生活リズムを整えることの大切さを意識し行動する自主性をはぐくむとともに、「早寝早起き朝ごはん」国民運動の大切さを広く社会に普及します。

2 主催

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会

3 共催

公益財団法人パナソニック教育財団、独立行政法人国立青少年教育振興機構

4 後援

文部科学省

5 特別協力

公益財団法人上廣倫理財団

6 募集内容

(1) アイデア部門 小学生対象（個人）

「こんな『アプリ』があったら『早寝早起き朝ごはん』が楽しくできるな」と思われるようなアイデアを募集します。

※小学生には、義務教育学校の前期課程、特別支援学校の小学部を含みます。

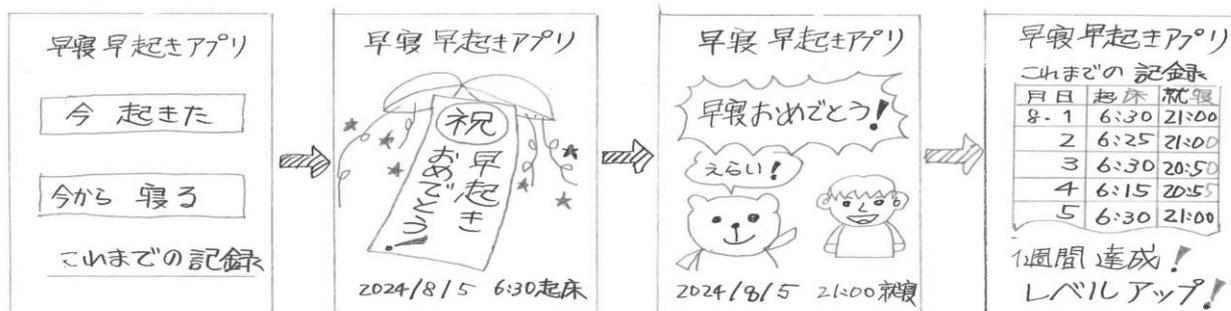
(2) 開発部門 中学生・高校生対象（個人・団体）※小学生でも応募できます。

実際に動作するアプリ・プログラムを募集します。

※中学生・高校生には、中等教育学校、義務教育学校の後期課程、特別支援学校の中学部・高等部、高等専門学校三年次以下、専修学校高等課程も含みます。

<作品例>

- ・「早寝」が連続1週間実行できると、それを褒めてくれるメッセージが表示されるアプリ（又はそのアイデア）
- ・「早起き」が実践できないときや体調がすぐれないときに助言をしてくれるアプリ（又はそのアイデア）
- ・スマホを使いすぎると注意してくれるアプリ（又はそのアイデア）
- ・生活リズムの大切さを知ることができるゲーム・・・ など



(例えば上記作品の説明例)

「今起きた」「今から寝る」のボタンを押すとそれぞれアプリがほめてくれて、さらにその時間が記録される。アプリがほめてくれると、やる気が出て、早寝早起きが習慣になり、健康になれる。

※ このコンテストでいう「アプリ」とは、一般的なスマートフォンやパソコンで動作するソフトウェア、プログラミング学習言語の「Scratch（スクラッチ）」なども含みます。

※ Scratch は、MIT メディア・ラボのライフロング・キンダーガーデン・グループの協力により、Scratch財団が進めているプロジェクトです。<https://scratch.mit.edu> から自由に入手できます。

## 7 応募方法

応募にあたっては、「コンテストの説明」動画をご覧ください。

### (1) アイデア部門

- 考えたアイデアを文章や絵（様式自由）の形でまとめ、応募用紙をつけて郵送してください。
- どのように動作することをイメージして書いたか、どのように活用されるのか、など考えたアイデアをわかるように、説明をつけてください。説明は作品に書き込んでも、別の用紙で書いても良いです。
- 作品、説明は、ボールペンなどで消えないように書いてください。文字が小さかったり薄いと、審査できない場合があります。
- アイデア部門のみ、郵送応募・WEB 応募、どちらでも可能としています。WEB 上から応募する場合は、以下「(2) 開発部門」と同様の方法で提出してください。

### (2) 開発部門

- WEB の申込フォームに、必要事項、応募作品について記載の上、応募してください。
- 応募作品はクラウドストレージなど WEB 上の共有システムに保存し、その URL を申込フォームに記載してください。Scratch や WEB ページ、ストアに公開されている作品は URL を記載してください。
- 非公開や自分のパソコンでのみ動くアプリの場合は、審査時に実行を確認するためファイル（プロジェクトファイルやソースコード）などをアップロードするか、そこにアクセスするための URL と動作させるための説明資料（動作環境・必要なライブラリ、必要に応じてテストユーザーの情報等）を申込フォームに記載してください。
- 応募作品は以下のいずれかで動作するものとします。
  - ① スマートフォン用アプリ（iPhone・iPad などの iOS 用又は Android OS 用アプリ）  
動作環境：iPhone は iOS 15.0 以上、Android は Android 11.0 以上
  - ② PC・タブレット用アプリ  
動作環境：Windows11, macOS13 以上
  - ③ Web ブラウザ（PC・スマートフォン）上で動作する Web サービス  
動作環境：Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox、Safari
- 応募作品のプレゼンテーション動画（3 分程度でアプリの概要がわかるようにしてください）を作成し、WEB 上に限定公開し、その URL を申込フォームに記載してください。

## 8 審査の観点・基準

以下の観点で、評価を行います。

- (1) テーマに沿ったものになっているか
- (2) アイデアや工夫はされているか
- (3) アプリ（又はそのアイデア）の完成度はどうか

## 9 応募にあたっての注意事項

### (1) 応募作品について

- ① 応募作品は応募者自身が制作したもので未発表のものとしします。
- ② 応募作品数は 1 名（1 グループ）につき何作品でも可能です。
- ③ 応募期間終了後に、作品の変更・修正、応募の取り消しを行うことはできません。

## (2) 作品応募時の注意

- ① 第三者の著作権、著作者人格権、商標権、肖像権、パブリシティ権、名誉・プライバシーその他の権利を侵害する作品および法令などに違反する内容を含む作品は応募できません。特に、WEB上のフリー素材を活用した作品を作るような場合には、十分に利用規約を確認の上で正しい利用の仕方をしてください。
- ② 審査状況に関するお問い合わせには、一切応じられません。
- ③ 応募作品の著作権・著作権などの使用に関する権利は、すべて応募者個人に帰属します。ただし、応募作品は当協議会事務局のプロモーションに使用できるものとします。この場合、プロモーション使用に関する使用料などは原則発生しません。
- ④ 応募に係る一切の経費は、応募者の負担とします。

## (3) 個人情報について

- ① 応募時にいただく個人情報は本コンテストに関する連絡にのみ使用いたします。
- ② 受賞者はWEBサイトなどに所属・名前を掲載いたします。
- ③ 受賞者の氏名、連絡先・贈賞式の映像や写真等を、新聞・テレビ・雑誌・We媒体などのメディアが本コンテストや当協議会について紹介する場合に限り情報提供する場合があります。  
※ 個人情報の取扱いに関するご連絡先、苦情・相談は、本規約の文末にある〈応募先・問合せ先〉にご連絡ください。

## (4) 生成AIの活用について

生成AIの活用は以下のような場面で可能とします。

- ・ アイデアのヒントを得るための活用、アイデアをよりよいものとするための活用
- ・ アプリのコード生成への活用
- ・ 画像の生成への活用

なお、活用した場合は、活用した内容を応募用紙に記載してください。

### (活用上の留意事項)

- ・ 一部の生成AIツールには、利用に際して年齢制限が設けられています。各ツールの年齢制限に従って使用してください。
- ・ 生成AIツールの利用が、意図せず著作権侵害につながる場合があります。生成された文章、画像、プログラムが他人の著作物と類似している場合には、許諾の要不要を確認し、必要に応じて適切なクレジットを表示してください。
- ・ 生成AIツールを利用する場合には、使用したツールの名称、どの制作工程で使用したのかを、作品提出時に必ず明記してください。
- ・ 生成AIツールが出力する文章、画像、プログラム等を、そのまま使用することはお控えください。単純にコピーするのではなく、独自の改良やアイデアを加えてください。

## (5) その他

- ① 応募後に、転居などにより申請情報が変更となった場合は、本規約の文末にある〈応募先・問合せ先〉までご連絡ください。
- ② 応募フォームの入力内容に虚偽があった場合や本規約の違反があった場合、その他、不相当と判断した場合は審査の対象外とし、入賞を取り消すことがあります。
- ③ 応募者が審査対象の資格や条件を満たさない場合でも、妥当性があり主催者が特別に認めた場合、審査対象とする場合があります。
- ④ 応募者は、本コンテストに関連して新聞・テレビ・雑誌・Web媒体の取材等を受けていただく場合があります。
- ⑤ 主催者は、特別な理由がある場合に限り応募規約を変更することができます。変更にあたっては公式サイトなどで告知します。

## 10 応募期間等

- 応募期間 令和6年7月1日から令和6年9月30日まで  
※応募サイトやインターネット全般で問題が生じた場合など、主催者の判断により、応募受付を延期等することがあります。
- 書類選考 令和6年10月～12月
- 発表会・表彰式 令和7年2月

## 11 表彰

- (1) アイデア部門・開発部門ごとに以下の各賞受賞者を選考します。
- ①最優秀賞（文部科学大臣賞）
  - ②「早寝早起き朝ごはん」全国協議会賞
  - ③パナソニック教育財団賞
  - ④国立青少年教育振興機構賞
  - ⑤審査委員会賞
- (2) 受賞者には、令和7年2月開催予定の表彰式において、賞状と副賞を授与します。

### <応募先・問合せ先>

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
独立行政法人国立青少年教育振興機構  
「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 事務局  
電話番号 03-6407-7767  
E-mail hayane-hayaoki@niye.go.jp

### 『早寝早起き朝ごはん』国民運動 と 全国協議会について

子供の体力が低下しており、その向上のためには適切な睡眠、食事、運動が大切であることや、近年小学校1～2年生から学級崩壊が生じているように、家庭や地域の教育力が低下し、幼児期の基本的な生活習慣の確立やしつけが十分になされておらず、「地域総ぐるみ」での教育再生への取組みが求められていることにかんがみ、文部科学省では、「早寝早起き朝ごはん」運動の励行など、幼児期からの基本的な生活習慣の確立を目指して「子どもの生活リズム向上プロジェクト」事業を平成18年にスタートさせました。同時に、これを実際に国民運動として推進する母体として、「早寝早起き朝ごはん」全国協議会が設立されました。

当協議会では、子供たちの健全育成に関心を持つ企業・団体等の皆様とともに、「早寝早起き朝ごはん」国民運動を推進するため、様々な活動を行っております。

## 「早寝早起き朝ごはん」アプリコンテスト 応募用紙

ふりがな		応募部門	<input type="checkbox"/> アイデア部門 <input type="checkbox"/> 開発部門
氏名		個人・ 団体の別	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体
※団体の場合は、全員について、学校～連絡先電話番号まで情報について、別紙で作成し添付してください。			
なお、その場合、代表者が誰かがわかるようにして記載してください			
学校・学年			
生年月日		年齢（令和7年3月末）	
連絡先住所	〒		
連絡先電話番号		Email	

作品タイトル			
作品説明	※どのように活用されるのか、アプリとしてどのような動作をするか、などのアイデアを記載してください。 動作順などのイメージを絵や補足説明を別紙（様式自由）で作成いただいても良いです。		
留意事項確認の有無	<input type="checkbox"/> 確認した		
生成AIの活用の有無	<input type="checkbox"/> 活用した <input type="checkbox"/> 活用しない		
生成AIを活用した場合	<input type="checkbox"/> 活用の留意事項を確認した		
生成AIの活用内容			

（以下は「開発部門」の追加・記載事項です） ※開発部門はWEBからの申込限定となります。

プレゼン動画	※ アップロードURLを記載してください		
アプリ動作環境	<input type="checkbox"/> iPhone・iPadなどのiOS用アプリ又はAndroid OS用アプリ		
	<input type="checkbox"/> PC・タブレット用アプリ		
	<input type="checkbox"/> Webブラウザ（PC・スマートフォン）上で動作するWebサービス		
動作確認のための情報へのアクセスURL			
※ アップロード・リンク先URLを記載してください			
動作の補足説明（動作環境・必要なライブラリ、必要に応じてテストユーザーの情報等）			